

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	調理を手伝ってもらう利用者様には、メニューを伝えているが、他の利用者様には、食事のメニューを伝えず食事を摂ってもらっている。	・食事のメニューが何であるのか利用者様にわかってもらい、楽しい食事を摂っていただく。	・前日の夕方、ホワイトボードに利用者様に次の日のメニューを書いていただく。 ・食事前には、職員が利用者様にメニューを伝え配膳してある物とメニューをそれぞれ確認をしていただく。	すぐ
2	49	日常的な外出支援について実施しているものの、定期的に毎月の外出支援とはなっていない。また、主な外出は全員での外出となっており、一人ひとりのその日の希望にそってははいない状況である。	・日常的な外出支援が毎月実施できるようにする。 ・一人ひとり、その日の希望にそって外出できるように支援を行う。	・日常的な外出支援が毎月できるように、計画を立てる。 ・月に2～3人程度、一人ひとりのその日の希望を聞き、それにそった外出を実施する。	1ヶ月
3	4	運営推進会議の委員のメンバーが全員男性である状況。女性の立場からの意見等を聞く機会があれば、さらによりよい会議となる。	・運営推進会議の委員のメンバーに女性を加入する。	・女性の委員(民生委員、ボランティア等)の加入により、意見を聞く。 ・女性の委員を中心に他の委員も参加していただき、グループホームの利用者様と手作りおやつと一緒に作っていただく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。